

海岸地区まちぢから協議会 6月運営委員会 議事録

1. 日 時 平成30年6月23日(土) 16:00~17:45

2. 場 所 海岸地区コミュニティセンター

3. 出席者 ※敬称略

(1) 委員 22名

渡辺 功	林 正明	米井 博之	渡辺 末一	三橋 士郎
石井 正憲	瀧 且裕	真野 宗直	加嶋 武彦	小島 茂
安達 雄之輔	小林 正尚	鈴鹿 隆司	丸山 泰	原 京子
今泉 勲	加藤 大嗣	山田 敏夫	福岡 祐子	山本 幸子
福井 正恵(欠)	山田 秀砂	登尾 泉美		

(2) 行政 1名

茅ヶ崎市市民自治推進課：姫野主事

4. 議事の概要及び結果

(1) 部会の再編と運営方法について

① 部会規程の改正及び部会編成(構成メンバー)について

- ・真野副会長から説明があり、原案通り承認された。前回の提示案からの主な変更点は次の通り。
 - 「企画部会」の名称 → 「イベント企画部会」
 - 防災安全部会に山口潤二氏を追加。
 - イベント企画部会の合同新年会G. に大畑まゆみ氏、梅まつりG. に大川圭子氏を追加。

② 部会運営について

- ・部会はグループごとに開催し、開催日は適宜調整することとなった。
- ・部会長は、役員会に出席することとする。
→規約第9条第5項の「会議には、各会議を構成する者以外の者に出席をもとめ、意見を聞くことができる」に依る。
- ・部会(及びグループ会議)の議事録を作成し、要旨を直近の運営委員会に報告すること。
- ・市民自治推進課の職員が部会に出席する。
→市民自治推進課が出席する理由について、林会長から、特定事業の認可を受けるため、他地区の状況や審査会での着目点など、行政との情報共有が必要なためとの説明があった。

(2) 部会報告

① 広報部会(真野副会長)

- ・広報紙のタイトルを委員に募ったが特に提案が無く、真野副会長から「海岸まちぢから」とするとの提案があり決定した。
- ・広報紙発行の事業提案が認定された。
→小島会計から、助成金が振り込まれたとの報告があった。
- ・自治会に非加入の世帯への広報紙の配布はどのようにするか。
→高齢者の世帯については、民生委員児童委員に協力していただくこととなった。
- ・創刊号(8/1 発行予定)のレイアウト案ができた。来週、印刷業者(ストリートファクトリー)に持ち込み、校正・編集及びゲラ刷りを依頼する。
- ・掲示板の設置計画については、特定事業申請に向けて、7月から活動を行う予定である。

② 防災安全部会（石井監事）

- ・ 7月から活動を開始するとの説明があった。

③ 盆踊り検討部会（林会長）

- ・ 今年度は盆踊りを延期する旨のチラシを、6月15日付で配付した。
- ・ 年度内の特定事業申請に向けて、7月から月1回～2回程度の会議を行うとの説明があった。

(3) 各団体報告

① 民児協（丸山委員）

- ・ 障がい者など避難行動要支援者に対する理解を深める研修会を、7/21（土）15：00～16：45に開催する説明があった。
→まちぢから協議会運営委員と（必要に応じて防災リーダーなど自治会員）が参加する。

② 包括支援センター あい（福岡委員）

- ・ 地域ケア会議で勉強会を行う説明があった。
- ・ 「四季サロン」（東海岸会館にて開催）の紹介があった。（詳細は配付チラシ参照）
- ・ 「安心カプセル・安心カード」の紹介があった。（詳細は配付チラシ参照）

③ 東小学区推進協（今泉書記）

- ・ 「いーすとういんど」74号を6月15日に発行した。
- ・ 6月26日14時から東小学区内の安全確認パトロールを実施する報告があった。
→大阪の地震の際に児童がブロック塀の倒壊によって死亡したことから、通学路におけるブロック塀の設置状況をチェックする。

(4) その他

- 合同新年会の会場について、丸山委員から質問があった。

- ・ 茅ヶ崎公園内に建設中の新施設が使用できる前提で予定している。（真野副会長）
→一般の使用申し込みとは別枠で確保できるよう、行政に対して引き続き強く要望する。

(5) 茅ヶ崎市まちぢから協議会協議会連絡報告事項

- ・ 真野副会長から、資料に沿った説明あった。
- ・ 防犯に関して、米井委員より北三丁目でのストーカー、ひったくり被害の情報提供があった。

以上

【今後の予定】

- ★ 次回運営委員会 7月21日（土）17：00～ 海岸地区コミュニティセンター